

平成9年1月1日発行／木更津市企画部企画課 ☎23-7111 FAX22-4357

記念講演講師紹介



向井万起男

昭和22年：東京生まれ。
昭和47年：慶應義塾大学医学部卒業。
現在、慶應義塾大学医学部助教授（病理学専攻）医学博士。
日本人初の女性宇宙飛行士、向井千秋さんの夫で、「君について行こう 女房は宇宙をめざした」(講談社刊)を執筆し、ベストセラーとなった。

分科会紹介（講師によるミニ講義と意見交換）

第1分科会 少子化時代の子育ての苦悩



▶講師：恵泉女学園大学教授 大日向 雅美
少子化時代、子育ては楽になってもいいはずなのに、育児疲れを口にする若いお母さんの声をよく聞きます。
はんなりする育児情報のなかで、戸惑っているお母さんはいませんか。「母性は女の勲章ですか？」の著者で、母性の研究の第一人者である大日向先生と共に、現代の育児の課題について考えてみましょう。

第2分科会 女性の自立と税・社会保障制度



▶講師：高崎経済大学教授 塩田 咲子
働いて自立したいけれど、夫の扶養や控除の対象になる範囲で働きたいと、パートタイマーを選ぶ既婚女性は少なくありません。
しかし、女性の自立の視点から見ると、現行の税・社会保障制度は、女性にとってどんな意味を持つのでしょうか。税・年金問題に詳しい塩田先生が講師です。

第3分科会 豊かな老いのための男女のパートナーシップ



▶講師：千葉大学助教授 長澤 成次
子どもが巣立った後、夫婦で過ごす時間は、今や20年とも30年ともいわれています。
パートナーと共に、どんな豊かな熟年ライフを生きるか 若い人も、今そのまっただなかにいる人も、無関心ではられません。日本青年館の花婿学校運営委員の経験もある長澤先生と共に、考えてみましょう。

女と男、共に創る新時代



日時 2月22日(土)
開場12時30分
開会13時
会場 木更津市民会館
中ホール

内容 オープニング『ダンス・クリエイション』(木更津東高等学校ダンス部)
第1部 分科会 ①少子化時代の子育ての苦悩
②女性の自立と税・社会保障制度
③豊かな老いのための男女のパートナーシップ
第2部 記念講演『素敵にイコールパートナー—女と男、共に創る新時代—』
講師 向井万起男(向井千秋宇宙飛行士の夫)

女性と男性がともに豊かに生きられる社会をめざして、今年も市民による企画実行委員会と市の共催で「きさらぎ女性フォーラム」を開催します。
今回は、オープニングに若さあふれる木更津東高等学校ダンス部を迎え、第1部では、初めて3つの分科会を設定します。第2部の記念講演では、日本人女性初の宇宙飛行士向井千秋さんの夫で、医師の向井万起男さんに、新時代に向けての男女の素敵なパートナーシップについて語っていただきます。
皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

第5回きさらぎ女性フォーラム

素敵にイコールパートナー

事務局 潮見 1 市役所企画課内企画実行委員会
490またはFAX22 4357。

保育を希望される人に幼児(2歳)・小学校低学年)の保育を実施します。ただし、子ども一人につき保育実費300円で人数制限がありますので、事前申し込みが必要です。

1 窓口配布
左記の方法で、1月22日(土)・日曜日および祝日のぞく午前9時(午後5時)から窓口配布します。ただし、1人4枚までです。
① 市内各公民館で、2月17日まで随時配布。
② 市役所4階企画課で、2月20日まで随時配布。
③ 企画実行委員より、随時配布。

入場方法

企 | 画 | 実 | 行 | 委 | 員

委員長 小幡 みつ(太田)
副委員長 曾根美代子(岩根)
委員 (50音順)
藤井 康子(請西)
伊藤 治枝(矢那)
梅山 茂(大久保)
須田つや子(清見台)
高崎登美恵(中央)
高橋 直子(中央)
中妻 久夫(畑沢南)
星野 道子(清見台東)
細野みえ子(矢那)
安川恵美子(富士見)
渡辺 和子(永井作)
和田 和代(請西)

1.43人 生まない? 生めない?

少子化現象の波紋

「合計特殊出生率」という言葉を聞いたことはありますか。これは1人の女性が一生の間に生む子どもの平均数を割り出した数値です。下のグラフに示されているとおり、日本の平成7年の合計特殊出生率は1.43。ベビーブーム期の昭和22年が4.54でしたので、実に3分の1以下ということになります。ちなみに人口の現状維持に必要な出生率は2.08といわれています。

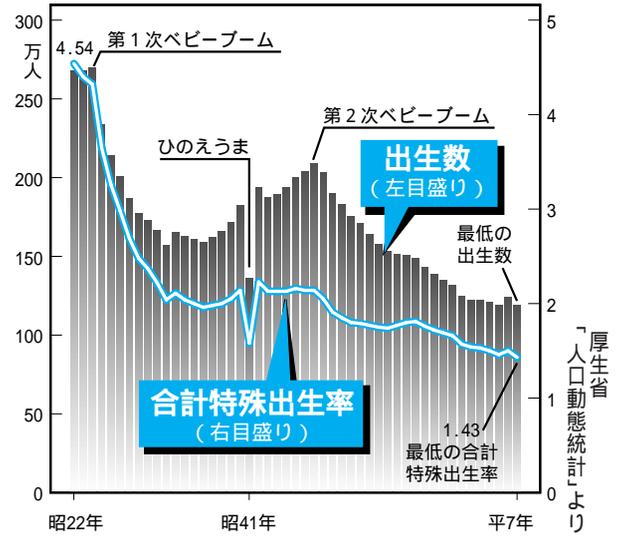
出生率が下がると将来的にはどのような社会的影響があるのでしょうか。まず、人口構成のアンバランスにより、高齢化が進みます。同時にその高齢社会を支える若年労働力が不足し、経済成長が鈍化する予測されています。家庭への影響は、必然的に長男・長女結婚が増え、介護を含めた2組の親世帯の世話をどうするか、ひいては墓をどう守るかという問題まで発生します。

「生む・生まない」は個人の選択の問題ですが、希望子ども数は3人なのに現実には2人というデータもあります。「生みたいが生めない」状況は変えていかなくてはなりません。子どもを生んでも安心して働けるような社会環境の整備はもちろん、家庭内での家事・育児の分担など、パートナーの男性の援助も大きなキーポイントとなるでしょう。

女性たちの無言の反乱? 少子化。あなたはどう受けとめますか。

千葉県では、女性のあらゆる分野への参画をすすめるための拠点として、柏市に「千葉県女性センター」を昨年11月に開設しました。このセンターでは、女性関連情報の収集・提供や相談事業、女性に関する問題を総合的、体系的に学べる

出生数・合計特殊出生率の年次推移(グラフ)



千葉県女性センターオープン!

千葉県では、女性のあらゆる分野への参画をすすめるための拠点として、柏市に「千葉県女性センター」を昨年11月に開設しました。このセンターでは、女性関連情報の収集・提供や相談事業、女性に関する問題を総合的、体系的に学べる

NTA 0471 408

女性施策推進委員会委員紹介

昨年7月1日から第2期の女性施策推進委員会がスタートしました。市民の皆さんの代表として女性施策推進のためご意見をいただきます。2年間よろしくお願ひします。(任期:平成8年7月1日~10年6月30日)

| 氏名 | 所属団体名・役職名 |
|-----------|---------------------------|
| 会長 坂上 佑子 | 学識経験者(清和女子短期大学 教授) |
| 副会長 佐川 文彦 | 木更津市議会 総務常任委員長 |
| 委員 近藤 富男* | 木更津市議会 教育民生常任委員長 |
| 委員 濱崎 淑子 | 木更津市人権擁護委員協議会 委員 |
| 委員 山野井宏子 | 更生保護婦人会木更津部会 副会長 |
| 委員 伊藤 淑江 | 木更津市立畑沢小学校 校長 |
| 委員 市東 良子 | 木更津市社会教育委員 |
| 委員 鈴鹿のぶ子 | 木更津市PTA連絡協議会 顧問 |
| 委員 鈴木 敏子 | 木更津市漁協婦人部連絡協議会 会長 |
| 委員 矢島 和江 | 木更津商工会議所婦人部 総務委員長 |
| 委員 古宮 玲子 | 木更津市各種婦人団体連絡協議会 会計 |
| 委員 齊藤 儀平 | 木更津市区長会連合会 会長 |
| 委員 安部 智恵 | 第4回ささら女性フォーラム企画実行委員会 委員長 |
| 委員 斉藤 吉江 | 木更津市社会福祉協議会 理事 |
| 委員 渡辺 フサ | 木更津市民生児童委員協議会 副会長 |
| 委員 大坪 いね | 木更津市母子福祉推進員協議会 副常務 |
| 委員 松本 貞世 | 千葉県看護協会君津地区部会 部会長 |
| 委員 曾根美代子 | 学識経験者(元女性行動計画策定市民検討会 構成員) |
| 委員 越川 秀雄 | 学識経験者(木更津労働基準監督署 署長) |

(委員順不同)*任期 平成8年11月1日~。

木更津市女性団体交流集会を開催

この事業は、市内で活動する女性の団体・グループ・サークル・女性問題解決に取り組む団体などを対象に、団体相互の情報交換・ネットワークづくりを促進し、団体活動の活性化を図ることを目的として開催します。どうぞ、お気軽に参加してください。

日時 1月20日(月)午後1時~4時。
 会場 木更津市民総合福祉会館 3階講習室。
 内容 基調講演「21世紀に向けて、今、女性団体に求められるもの」。
 ティーパーティー(団体・サークル活動紹介)。
 講師 日本社会事業大学講師 野々村恵子。
 参加費 1人500円(ドリンク・ケーキ代/当日徴収)。
 申込方法 ハガキまたはFAXで団体名・氏名・住所・電話番号を記入してください。なお、企画課窓口でも受け付けをします(1団体2人まで)。
 潮見1-1市役所企画課490またはFAX22-4357へ。

悩み相談窓口紹介

| | | | |
|-----------------|--|-------------------|----------------|
| 女性就業相談 | 火・金 10:00~16:00 | 【市】☎23-7111 | 商工観光課 内線347 |
| 木更津ターミナル職業相談室 | 月・金 9:00~11:00 13:00~15:30 | ☎25-3310 | |
| 木更津公共職業安定所 | 月・金 9:00~11:00 13:00~16:00 | ☎36-6228 | |
| 木更津労働基準監督署 | 月・金 9:00~16:30 | ☎22-6165 | |
| 労働省千葉婦人少年室 | 月・金 9:00~17:00 | ☎043-221-2307 | |
| 結婚相談 | 火・金 10:00~16:00 | 社会福祉協議会 ☎25-2089 | |
| 児童家庭課 | 月・金 8:30~17:00 | 【市】☎23-7111 | 内線273 |
| 地域子育てセンター ゆりかもめ | 月・金 9:00~17:00 | ☎25-6230 | |
| 幼児言語センター | 月・金 9:00~16:30 | ☎22-3811 | |
| 保健相談センター | 8:30~17:00(電話相談) 来所相談については、広報ささらの健康コーナーに掲載してあります。 | ☎23-1300 | |
| 青少年指導センター | 月・金 9:00~16:30 | ☎25-5000 ☎25-3749 | |
| 高齢者福祉課 | 月・金 8:30~17:00 | 【市】☎23-7111 | 内線288 |
| 消費生活苦情相談 | 月・金 8:30~17:00 | 【市】☎23-7111 | 商工観光課 内線347 |
| 人権・行政相談 | 月 13:00~15:00(要予約) | 【市】☎23-7111 | 広報公聴課 内線223 |
| 心配ごと相談 | 月・木 13:00~16:00 | 社会福祉協議会 ☎25-2089 | |

